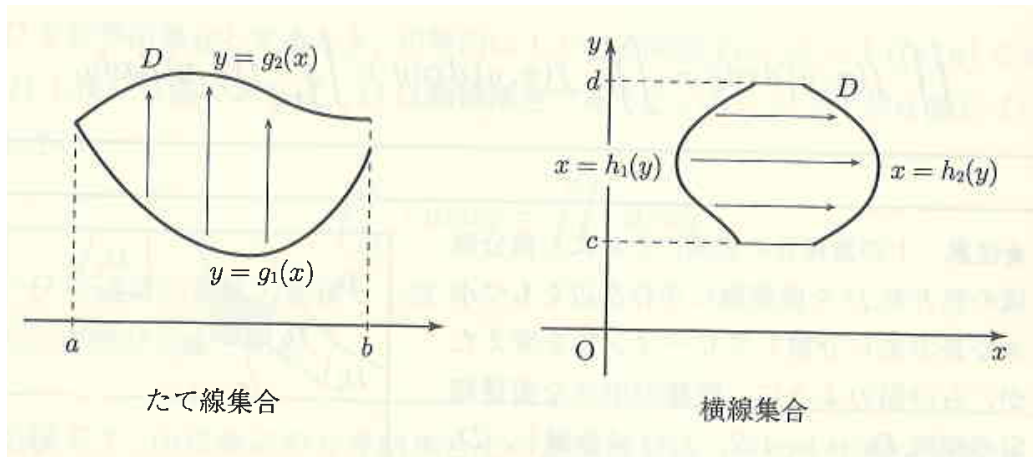


5-1. 次の重積分の値を求めよ.

$$(1) \iint_{[0,2] \times [0,1]} e^{3x+2y} dx dy \quad (2) \iint_{[0, \frac{\pi}{2}] \times [0, \frac{\pi}{2}]} \cos(x+y) dx dy \quad (3) \iint_{[0,4] \times [0,1]} (x+y)^2 dx dy$$

x の関数 $g_1(x), g_2(x)$ ($g_1(x) \leq g_2(x)$ とする), y の関数 $h_1(y), h_2(y)$ ($h_1(y) \leq h_2(y)$ とする) を用いて, $\{(x, y) \mid a \leq x \leq b, g_1(x) \leq y \leq g_2(x)\}$ の形で表示される \mathbf{R}^2 の部分集合を **たて線集合** (左図), $\{(x, y) \mid c \leq y \leq d, h_1(y) \leq x \leq h_2(y)\}$ の形で表示される集合を **横線集合** (右図) という.



5-2. (1) 次の集合のたて線集合, 横線集合としての表示を, それぞれ両方行い, たて線集合は左図, 横線集合は右図のように, 矢印を数本書いて図示せよ.

- (i) D_1 : x 軸と直線 $y = x$, $x = 1$ で囲まれた集合 (境界も含む)
- (ii) D_2 : 曲線 $y = x^2$ と直線 $y = x$ で囲まれた集合 (境界も含む)

(2) 次の重積分の値を, (1) を用いて 2 通りの手順で求め, 結果が一致することを確認せよ.

$$(i) \iint_{D_1} y dx dy \quad (ii) \iint_{D_2} y dx dy$$

5-3. 積分領域のたて線集合または横線集合としての表示を行い, それを上図のように図示して重積分の値を求めよ.

- (1) $\iint_{D_1} (x+y) dx dy$ ただし, D_1 は曲線 $y = \sqrt{x}$ と直線 $y = x$ によって囲まれた部分
- (2) $\iint_{D_2} (x+y) dx dy$ ただし, D_2 は 3 直線 $y = x, y = -x, y = 1$ によって囲まれた部分

5-4. 積分領域のたて線集合または横線集合としての表示を行い, それを上図のように図示して重積分の値を求めよ.

$$(1) \iint_{0 \leq y \leq x \leq 1} e^{x^2} dx dy \quad (2) \iint_{0 \leq x \leq y \leq \sqrt{\pi}} \sin(y^2) dx dy$$

5-5. 自然数 n に対して $I(n) = \iint_{0 \leq y \leq x \leq n} e^{-x-y} dx dy$ とおくとき, $I(n)$ を n を用いて表し $\lim_{n \rightarrow \infty} I(n)$ の値を求めよ.

5-6. $0 < a < 1$ をみたす実数 a に対して D_a を $\{(x, y) \mid a \leq y \leq 1, 0 \leq x \leq y\}$ で定まる領域とするととき, $J(a) = \iint_{D_a} \left(\frac{x}{y}\right)^4 dx dy$ を a を用いて表し $\lim_{a \rightarrow +0} J(a)$ の値を求めよ.